
「埼玉医科大学病院における排尿筋低活動の病因・治療に関する後ろ向き観察研究」 に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2009年8月1日から2024年6月30日の期間に埼玉医科大学病院泌尿器科を受診し、*排尿困難を呈する下部尿路障害(前立腺肥大症、骨盤臓器脱、神経因性膀胱など)*と診断され、*尿流動態検査を実施した患者さんを対象としております。*

2. 研究の目的

排尿困難を呈する排尿筋低活動の病態、病因、関連のある疾患について検討します。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年10月1日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

年齢、性別、身長、体重、既往歴、併存疾患、主訴、下部尿路症状におけるアンケート、身体所見（内診を含む）

臨床検査：血液検査、尿検査

画像診断：CT, MRI, エコー検査

尿流動態検査：uroflowmetry, postvoid residual, cystometry, pressure flow study, resting urethral pressure profile

2. 試料・情報の取得方法

排尿筋低活動と診断された患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院 泌尿器科 朝倉 博孝（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

5. 試料・情報の提供方法等について

試料・情報の内容に記載している情報を、個人が特定できないように加工した上で、泌尿器科医局が管理する PC 上のデータベースに登録します。

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 泌尿器科 朝倉博孝（担当者氏名）

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1243（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：hirotaka@saitma-med.ac.jp

○研究課題名：埼玉医科大学病院における排尿筋低活動の病因・治療に関する後ろ向き観察研究

○研究責任者：埼玉医科大学病院 泌尿器科 朝倉博孝